

2023年7月1日

学長裁定

福岡工業大学・福岡工業大学短期大学部における 研究データポリシー

福岡工業大学及び福岡工業大学短期大学部（以下、「本学」という。）は、建学の綱領の一つとして、「宇宙の真理を探究しこれを実生活に応用して社会に貢献する」を掲げ、これまで研究活動に取り組むと共に、その成果を社会に発信してまいりました。

この実現には、本学の真摯な研究課程に基づく多様な研究成果を適切に保存・管理し、可能な限り利活用を測り、社会と共有していくことが重要です。

上記の理念を具現化するとともに、本学の将来の研究活動を守るため、このたび研究データポリシーを以下のとおり定めることといたします。

1. 研究データの定義

本ポリシーが対象とする「研究データ」とは、本学における研究活動において取得または生成された情報を指し、デジタル・非デジタルを問わないものとします。

2. 研究データの管理等

研究データの管理、公開及び利活用の方法は、それを収集又は生成した者が、法令及び本学の規程その他これに準ずるものの範囲内並びに他の者の権利及び法的利益を害さない範囲内において、決定することが出来るものとします。

3. 大学構成員の責務

本学において研究活動を主体的に担う者（「大学構成員」）は、前項に掲げる範囲内において、研究データを適切に管理し、可能な限りそれを公開し、利活用に供します。

4. 大学の責務

本学は、研究データの保存・管理及び利活用を支援する環境の整備を推進します。

5. ポリシーの見直し

本ポリシーは、社会や学術環境の変化に応じて、適宜見直しを行います。

以上